

医薬品用 X線検査装置



ワンランク上の医薬品検査に——

目視やカメラでは検査できない医薬品検査に最適

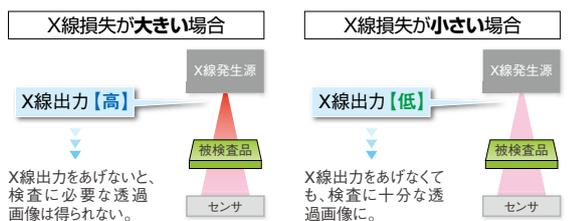
薬の保管品質維持のため、アルミ箔を使った不透明包材が増えています。このため、欠錠・欠品・シール部への噛み込みなどの不良は、目視やカメラでは監視できません。アンリツは独自のX線制御技術を応用し、カーテンレスの医薬品用X線検査装置を開発。これまで困難だった経皮吸収型製剤のシール部の噛み込みや、口腔内崩壊錠の欠錠・欠品の検査を可能にしました。



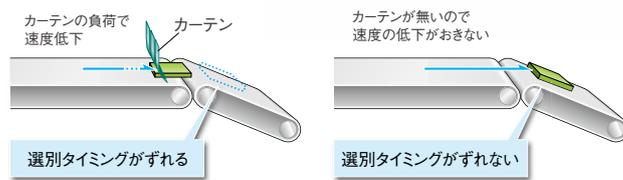
高精度、高安定を実現—— 医薬品検査用に最適化したX線制御技術

- 低密度製品に特化した、X線発生源・センサを新開発。
- X線の損失を改善し、低いX線出力での検査が可能に。これによりカーテンレス構造と、省エネを実現しました。

- アンリツ独自のX線制御技術でカーテンレス構造を実現。商品の滞留や誤検出を防止し、さらに選別タイミングがずれることも無くなり、誤排出も防止。



*本機の構造とは一部異なります。



X線検査を身近なものに—— 医薬品製造ラインに最適化したデザイン

- 15インチの大型タッチパネルで快適な作業性



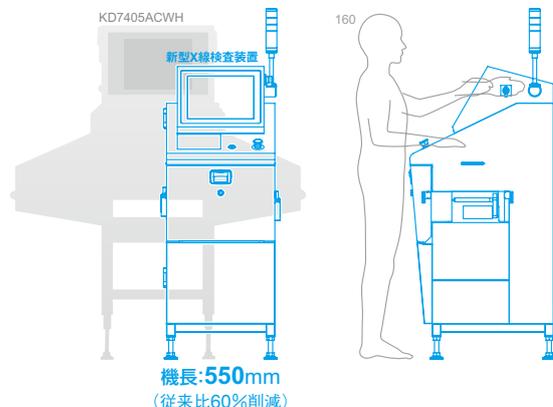
- 機長550mmのコンパクト設計で既設ラインへの導入が容易
- 作業者の使いやすさを考慮したデザイン
- 異物混入の原因となるものを不用意に置けないよう、水平面を極力減らした筐体デザイン

- 今まで設定が難しかった噛み込み検査の設定を自動化

シール幅を入力するだけで包材を認識し、自動的に最適な検査レベルに設定。細かい調整は不要で、誰でも正確な設定が可能。



- 搬送コンベアは引き出し構造で清掃しやすく、死角もないため検査品の紛失の心配がありません。



- 消費電力は従来比70%ダウンの省エネを実現(約300VA)
- 統計印字用プリンタ、USBポート標準搭載
- 品質管理ソフトウェアQUICCAとの連携で電子記録としての保存が可能



X線検査装置の安全性について

人に対する安全性

オペレーターの安全を第一に考慮した、X線の漏洩防止設計。6つの安全設計で誰でも安心して操作できます。

X線照射ON/OFFキー

キーをOFFにすることにより、X線の照射は完全に止まります。

X線遮蔽カバー開閉装置

カバーを開くと、X線の照射は完全に止まります。

X線遮蔽カバー

X線照射ON/OFFキーにより開閉します。開いた時はカバー開閉センサーによりX線の照射は完全に止まります。



非常停止スイッチ

スイッチを押すとコンベアの動力源と、X線発生源への供給電源は切れ、コンベアとX線の照射は完全に止まります。

X線照射表示

X線照射中、ランプが点灯します。

手挿入監視センサ

手挿入などで一定時間センサが遮断された場合、X線照射が止まります。

被検査品に対する安全性

食品とは異なり、医薬品に対してX線照射量を規制している法律はありません。当社は大学との共同研究により、X線照射を行った医薬品について解析を行い、製剤品質（薬物含量変化・製剤試験の結果）に問題がなかったことを確認しています*。

*：医薬品にX線が照射された場合の影響について、一般的なNSAID（非ステロイド性抗炎症薬）の錠剤3種類、アセトアミノフェン（カロナール錠200）、ロキソプロフェン（ロキソニン60mg）、メフェナム酸（ボンタール錠250mg）に対して実験を行いました。X線検査装置による照射（吸収線量0.34mGy）とその約90万倍に相当する吸収線量300Gyまで、X線照射の条件をいくつか変えて比較・評価したところ、すべての条件において薬物含量および製剤物性が保持されていることが確認されました。また、長期安定性を評価するために加速試験（温度40℃、相対湿度75%）も行いましたが、X線照射の影響は見られませんでした。（名古屋市立大学尾関研究室と当社との共同研究結果）

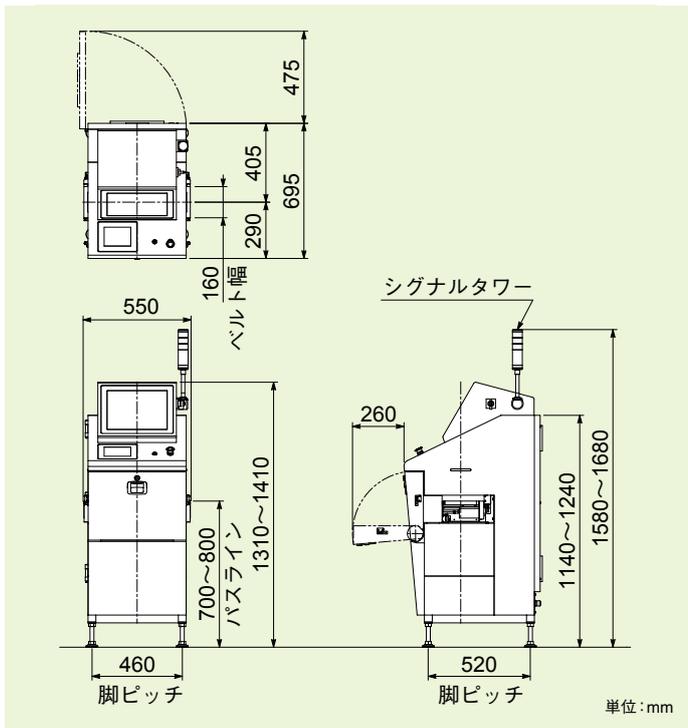
うちの薬品も大丈夫？

ほんとに成分変わらない？

▶▶▶ X線照射テストを受け付けております

X線照射の影響を確認するため、X線照射テストが必要な場合は当社にお問い合わせください。照射量や照射時間など、お客様のご使用条件に合わせてX線照射テストを行います。ただし、影響評価については当社では行っていません。

■ 外観図



■ 規格

形名	KD7490LYN
被検査品寸法 注1	最大幅 100 mm、最大高さ 30 mm、最大長さ 230 mm
安全性	漏洩 X 線量 1 μ Sv/h 以下、安全装置による X 線漏洩防止
表示方式	15 インチカラー TFT 液晶 (X 線透過画像表示画面と操作画面が一体)
操作方式	タッチパネル (タッチプザー付き)
品種数	最大 100 品種
ベルト速度・搬送能力 注2 注3	10 ~ 40 m/min、最大 0.5 kg
電源・消費電力 注4	AC100 ~ 120 V または AC200 ~ 240 V、単相、50/60Hz、300 VA
質量	160 kg
使用環境	10 ~ 30°C、相対湿度 30 ~ 85 %、気圧 700 ~ 1060 hPa、ただし結露しないこと
保護等級	IP30 準拠
外装	ステンレススチール (SUS304)

注1) オプションにより、検査品幅 160mm まで可能です。
 注2) 品種ごとに速度可変が可能です。
 注3) コンベア上の被検査品質量の合計。
 注4) 許容電圧変動範囲は $\pm 10\%$ 以内です。
 注) 本機の騒音レベルは、70 dB(A) を超えません。

Anritsu

envision: ensure

アンリツインフィビス株式会社 <http://www.anritsu-infivis.com/ja-JP/>

© ANRITSU INFIVIS CO., LTD. 2014

ISO14001 認証取得 JQA-EM0210
 ISO9001 認証取得 JQA-0316

お問合せ先は ☎ **0120-737-229** (携帯電話、PHSからもつながります)

本社	〒243-0032 神奈川県厚木市恩名 5-1-1	TEL:046-296-6700(代)
北海道支店	〒060-0042 札幌市中央区大通西5-8 昭和ビル	TEL:011-231-6201 FAX:011-231-6203
東北支店	〒981-3112 仙台市泉区八乙女2-11-2	TEL:022-772-6685 FAX:022-772-6687
関東支店	〒144-0052 東京都大田区蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア	TEL:03-6715-8789 FAX:03-6715-8701
神奈川営業所	〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1	TEL:046-296-6722 FAX:046-225-8387
さいたま営業所	〒330-0801 さいたま市大宮区土手町1-62-1 ワコーレ大宮ビルⅡ	TEL:048-649-4045 FAX:048-647-1303
東関東営業所	〒277-0011 柏市東上町2-28 第2水戸屋ビル	TEL:04-7128-7781 FAX:04-7164-0811
北関東営業所	〒370-0841 高崎市栄町4-11 原地所第2ビル	TEL:027-327-2411 FAX:027-326-6922
新潟営業所	〒950-0916 新潟市中央区米山3-1-63 マルヤマビル	TEL:025-243-4750 FAX:025-241-9428
長野営業所	〒390-0832 松本市南松本2-7-30 南松本昭和ビル	TEL:0263-28-0580 FAX:0263-27-4522
中部支店	〒451-0025 名古屋市中区上名古屋3-25-25 第5猪村ビル	TEL:052-522-2340 FAX:052-522-3382
静岡営業所	〒420-0851 静岡市葵区黒金町59-6 大同生命静岡ビル	TEL:054-255-8650 FAX:054-255-8633
関西支店	〒532-0005 大阪市淀川区三国本町1-10-31	TEL:06-6391-5202 FAX:06-6391-5211
四国営業所	〒760-0078 高松市今里町1-9-18	TEL:087-861-3183 FAX:087-862-8350
中国営業所	〒733-0842 広島市西区井口5-20-12 和田ビル102号	TEL:082-270-2763 FAX:082-278-2660
九州支店	〒812-0007 福岡市博多区東比恵2-11-30	TEL:092-471-7666 FAX:092-481-5709
海外営業部	〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1	TEL:046-296-6699 FAX:046-225-8387

【中国】Anritsu Industrial Solutions (Shanghai) Co., Ltd.
 3F, No.55, Lane 1505, Zuchongzhi Road, Zhangjiang Hi-tech Park,
 Pudong New Area, Shanghai 201203, P.R.China
 TEL: +86-21-5046-3066 FAX: +86-21-5046-3068

【タイ】ANRITSU INFIVIS (THAILAND) CO., LTD.
 700/678 Moo 1, Amata Nakorn Industrial Estate,
 T. Pangthong A. Pangthong Chonburi Province Thailand 20160
 TEL: +66 38-447180 FAX: +66 38-447182

【イギリス】ANRITSU INFIVIS LTD.
 200 Capability Green Luton LU1 3LU, United Kingdom
 TEL: +44(0)1582-433227 FAX: +44(0)1582-731303

【アメリカ】ANRITSU INFIVIS INC.
 1001 Cambridge Drive, Elk Grove Village, IL 60007-2453, U.S.A.
 TEL: +1-847-419-9729 FAX: +1-847-537-8266

- ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 日常点検の他に、1年に1度の保守点検を実施願います。
- 本製品は国内用です。輸出する場合は日本政府の輸出許可が必要です。輸出の際には必ず営業までご連絡ください。

- 記載事項はおことわりなしに変更することがあります。
- 製品写真の形状が一部異なる場合があります。
- 許可なしに本カタログの一部または全部を転載することを禁じます。